

大 津 広 報

1966-7





あいじょう月間

社会を明るくする運動に寄せて

七月は社会を明るくする運動月間です。
社会で一番暗い面は犯罪である。その犯罪を防ぎ不幸に
して罪を犯した人たちの更生に深い理解と愛情を注ぎ、
みんなで力をあわせて明るい社会をきつこうという趣旨
です。

導けばこんなによい子明るい子

とくに激増する青少年非行を防ぐためにもう一度わが家
庭を省める必要がある。

もう一度わが子にくはれ目と心

交通法違反に問はれる青少年が増えています
これは人の生命にかかわることです。

愛情は明るい社会の育て親

非行から守る愛情、更生を見守る愛情
この七月は愛
情の月間としたい。

-
- 2……あいじょう月間
 - 3……病虫害異状発生予想 麦の被害に共済金の仮払い 41年度春の鉞勲者
1日田植の奉仕
 - 4……あなたを預る赤痢菌 川をきれいに
 - 5……待望のプール落成 護川中学校水泳プールの落成 保険税
 - 6……商工会だより タバコは町内のタバコ店で 税の手引
 - 7……国民年金 家庭の日
 - 8……善意 水遊びの注意十ヶ条
 - 9……戦没者鉞勲 キャンプ講習
 - 10……話の広場 アゼリヤ会
-

表紙
一日田植奉仕

一億円をこえる麦の被害

共済金の仮払いをします

さき病による本年度の麦の減収は、予想外に大きく共済組合及びその他の機関で調査しました結果、本町分の減収は金額で一億円を上回るようであり共済組合並びに関係機関では、上級機関に対する対策についての陳情、特に共済金の早期全額払いの要請など、数次にわたり致しておりますが、何分にも事務上の問題や、関係上級機関の査定などで、早くても九月中旬頃までは、かゝる見込みであるようです町ではこのような情勢の中で、本年度麦作による農家の収入が見込まれない点について、田植、越益資金などのため、共済組合及び関係する農協などと協議して、共済金の仮払いをすることに致しました。この制度は本年度麦共済金を見こして、共済組合が組合員の所属する金融機関から借入して、共済の組合員に内金的の仮払いをするわけでありす。勿論共済金の全額支給の節に差引かれるわけでありす。

役場でもこの借入期間中における利子については、補給する予定でありますので、越益資金など充分に御利用の上、次の生産に役立て、戴きたいと思ひます。

病害虫異状発生の予想
水稲の防除は完全に

本年は関係機関の子察情報によりますと、特に病虫害の異状発生が予想されとの事でありますので、防除の徹底を図つて下さい。

町では本年初めて、水稲の航空防除を実施しますが航空防除は農家の皆様方が地上で行う防除の一回分の防除でありますからかりそめにも航空防除をしたので、あとは防除の必要がないと思ひ、防除しないではないと思ひがけない病虫害による災害に見舞われま

すから、防除の完全を図りましょう。

水稲の防除については、昭和四十二年度水稲栽培防除歴に月別、旬別に作業内容をくわしく書いてありますから、これの記載事項については完全に実施して下さい。

春の叙勲者

宮崎 太七 氏

本年度春の叙勲者として、宮崎太七氏（真名）六四才）が賞状褒章を受章されました。

氏は林業特に県行造林模範林造成に、功勞があつたものです。

一日田植の奉仕



役場では六月二七日の両日職員がそれぞれ手分けして一日田植奉仕に汗を流しました。この外に農協、改良普及所でも奉仕に出動、人手不足

の農家に非常に喜んでいただいた。

一日田植奉仕は、農家の人手不足を少しでもカバーするという画期的なもので好評であつた。

あなたをねらう 赤痢菌

家族のだれかが病氣していると、その家庭には暗い空気がただよう。

明るい家庭はみんなの健康から始まる。

「健康はハあわせの第一歩である」

夏の疫病である赤痢が大津町に発生して三ヶ月になるが未だ赤痢菌は町から一掃されてはいない。

私達は今尚赤痢菌にねらわれている。

赤痢菌を町から追い出そう

赤痢菌を町のみんでせん滅しよう

そのためには

◎食品衛生に気をつける

食前には必ず手を消毒し暴食とくにねる前の飲食をつつしみ新鮮なもの又は煮たきしたものを食べることを

◎ハニを殺そう

ハニは菌を運搬する大敵である。

ハニは一匹残らず殺してしまおう

◎生活環境をきれいにする

台所や風呂場など家の中をいつもきれいにし、ハニの発生しやすい糞舎、推肥舎、便所は徹底的な殺虫、消毒を

川をきれいに

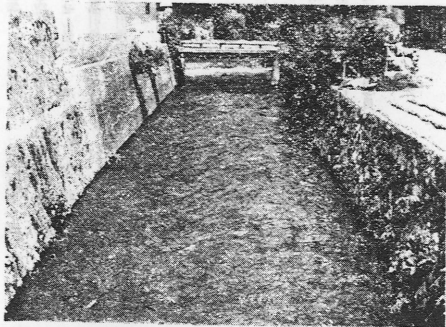
消費生活が上昇するにつれゴミの排出量が次第に増加してきました。

町では特別清掃地域の指定を受け大町内地区のゴミの収集に当たっていますが最近一部の人でゴミ容器のそなえつげがなく川にゴミを捨てる人がでてきました。

しかもゴミの量が次第にふえ川下にある菊岡村では水田にちりやあくたが流入し農作業に困っています。

このことについて菊岡村から当町に申入れがありまして六が河川等公共の水城にゴミやふん尿を捨てることは清掃法によって固く禁じられ三万円以下の罰則が規定されています。

尚このことは道義上の問題でもあり町中の川をゴミのないきれいな川にいたしましょう。



作文 待望のプール

護川中学校 三年生 小西ひとみ

夏だ、青苔と、水をたたえた新しいプールにとび込む「ジャブリン」、いい気持ちだ。今までのような、にこった池や川の水ではない。プールで泳ぐのだ。

今迄の体育の時間は「これがクロールです。これが平泳ぎです」と先生が写真を見せながら説明しておられたでも写真ではどうしても納得がいかなかった。

しかし、今はちがう、きれいな水で実際に泳げる。

去る六月二十九日本校待望のプール開きが行なわれたみんなキヤアキヤアさわぎながら水にはいる。

みんな、この日がどんなに待ち遠しかったのだろう。

昨年は、大津中学校のプールを借りて泳ぎの練習をしたのだが、大変肩身のせまい思いだった。又一昨年は校内小学校までも出かけて行った。やはり自分たちのプールで、然も、眼下でもあまり例をみない浄化装置つきの近代的文化プールで泳ぐ気持ちとは又格別だ。

今、私はあまり泳げない。だけど来年三月本校を卒業するまでには、田中聡子選手とまではいなくても、立派に泳げるようになってみたい。最後に護川中学校プールを遊るために努力してくださった方々に心から厚く御礼を申しあげ、私たちはこのプールで強い体と、誰にも負けない心をきたえ、世の中の為につくしたいと念願してゐる。

護川中学校 の水泳プール落成

六月十五日護川中学校水泳プールの落成式が挙行せられました。

工事経過報告、祝辞、責任施工者建吉組に感謝状贈呈のあと、山中護川中学校長先生の泳ぎ初め、大津中北里先生および同校選手諸君による模範泳法が披露されました。次で護川中および護川小の生徒児童代表者の泳ぎ初めがあり、皆さん大喜びでした。

この平川谷は流水がなく学校プールの設置は同地区の皆

さん方の強い要望でありましたが、その夢が実現つてこの夏から思う存分に親しむことができるのは、何と云っても素晴らしいことです。

尚このプールは当町としては、はじめての浄化装置をつけた近代的プールで、常にキレイな水を循環浄化補充して居ります。

地元の護川中、小の皆さんがこのプールを活用することとはもちろん、矢護川小、平川小の皆さんもできるだけ利用して、丈夫な体を鍛えて下さい。

教育委員会

健康第一

何ともあれ 保険税

低所得者に軽減

低所得者に対する軽減の範囲が拡大されることになりました。従来この対象となる世帯は所得九万円以下と九万円を超える世帯については家族一人につき二万五千円を加えた額とされていましたが、その九万円を十万円に二万五千円を三万円にそれぞれ引上げられることになりました。

異動については月割りの減額

いままです家族の年度途中の異動については減額をしないことになっていましたが、他の医療保険に加入した場合に限り月割りを行い保険税の二重課税をしないように改められます。このことは非常に煩雑な事務を伴いますのでその都度速かに届出下さい。

本年度の保険税は郡内最低です。一世帯当りの税額は都内最低です。

妻の不作など困難な

条件下にあります

納税については格別

の御協力を願ひし

ます。





中元大売出し

呼べはいつでも応える店
身近かにあつて便利な店
お買物は、大津町商店で

七月一日より
八月一日まで

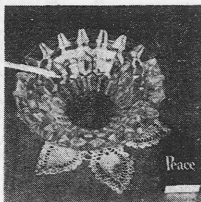
特賞 三〇〇円毎に抽せん券 一〇〇円毎に補助券

ご招待日 八月二六日

一等 高級応接台 二〇〇本

二等 生ビール大 二〇〇本

たばこは
町内のたばこ屋で
買おう



大津町では一年間に約二、五〇〇万本のタバコが消費されていきます

その代金のうち約一、〇五〇万円程度が毎年タバコ消費税として直接大津町に還付されます。

消費量が増せばそれだけ還付額も多くなるわけです。

そのタバコ消費税は町費となつて町の事業に有効に使用され私たち町民の幸福につながっています。

みなさまの一本一本のタバコはこのような役目も果たしています。

タバコは町内のタバコ店で買って下さい。

旅行のときも出張の時も是非町内で買ってお持ち下さい

三等 高級洗剤 五〇〇本

◎空くじ二〇枚で白砂糖五〇〇g進呈

抽せん発表 八月二〇日午後三時(新聞折込二日)

景品引換期限 八月三十一日

特賞引換期限 八月二十四日

青色申告(個人) 方々へ

青色専従者の受ける給与は従来は控除限度額が低かつた為に、所得税の源泉徴収をしなくてもよかつたのですが、今回の改正により、その限度額が引き上げられた結果、今後は多くの場合、給与の支払の際に、所得税の源泉徴収を行わねばなりません。

商工会の経営指導員に御相談ください。

税の手引

改正された所得税

所得控除のうち、つきのようなものが引上げられました

税務署

控除の種類	40年分	41年分
基礎控除額	127.500	137.500
配偶者控除額	117.000	127.500
扶養控除額	13才以上	57.500
	13才未満	47.500
	控除配偶者が不在の場合(1人目)	77.500
生命保険料控除額(最高)	35.000	36.800
給与所得控除額(最高)	147.500	172.500

国民年金

夫婦で月一万円が実現

こんなにふえた年金額

国民年金加入者の大きな願いであった、年金額の増額などを中心とする制度の改善が、こんどの国会で実現しました。

この改正で、いよいよ「たべられる年金」として、国民年金が生活の中になくってはならない大切なものになったわけです。

改正されたおもな内容は

一、老令年金(二十五年加入の場合)
月二千元だったのが、月五千元すなわち夫婦で月一万円に増額された。

二、母子年金(子ども二人の場合)
月二千元だったのが、月五千元(年金六万円)に増額された。

二人以上の子供がいる場合は、子供一人につき四千八百円が加えられる。

三、障害年金(片手をなくした程度の場合)

月二千元だったのが、月五千元に増額された。

両手をなくすなどの大ケガや重い病気の場合は月千円(いままでは月五百円)が加えられる。

また、こんどの改正で、すべての傷病について障害年金の対象とされるよう大きな改善が行なわれました。

このように、大巾な年金額の増額を実現するためには、加入者の保険料も三倍くらい引き上げることが必要になるのですが、保険料の負担にも限度があります。

そこで、保険料は現在の月百円、百五十円をそれぞれ百円だけ上げ、来年一月分の保険料から二百円、二百五十円とするこになりました。

一方、国民年金に加入資格のない人などに支給されている福祉年金も月二百円(年二千四百円)増額されることも、所得制限がゆるめられるなど、受給者の方々に少しでも多く年金がうけられるよう改善されています。

三十五才以上の人はすく加入庫をノ

国民年金に加入もれの人や、まだ少し残っています。この人たちは、早く届出をしないと年金額がどんなに上つても絶対年金をうけることができません。

厚生年金や、公務員共済組合などに加入していない人で、五十五才までの人は、必ず国民年金に加入しなければなりません。とくに、三十五才以上の人たちは、国民年金ができた当時、加入できる期間が短いので、二十五年加入しなくても、特別に老令年金がうけられるよう法律で定められています。

昭和四十六年から老令年年をうける人が、どんどん出て来ますが、も届出がすんでいない場合は、その人だけ年金の保障から取り残されてしまいます。こんな人がいたら、いますぐ役場に届けて下さい。



しあわせを

みんなで作く

家庭の日

家族はもうろんで、社会みんなで、明るく円満な愛情にみちた環境をつくる必要があります。

このために毎月第一日曜日を家庭の日と定められました。家族の結びつきを強めるために

そろつて夕食、楽しく話合ひ

みんなで朝夕のあいさつ

はなれている家族に便りを書く

子供の健康保持のために

みんなでお宝探し

みんなで野外にでかけ自然に親しむ

よい環境で子供を育てるために

身のまわりの整とん、規則正しい生活を

よい本やテレビなどをみてみんなで話し合う

子供を危険から守るために

みんなで事故防止につとめる



善意

老人ホーム日誌

五月二五日 鹿本郡菊鹿村菊鹿老人ホーム職員施設視察
 五月二七日 大山住職講話
 六月一日 錦野島子川上野サロ入口園

大林服部八郎フジエ入園

三日 下益城郡松橋町しらぬい荘特別養護老人ホームへ岩佐ワラ、坂本ミスイ二名転園
 七日 旧大津町宮能同好会代表豊岡丸球外六名慰問、演芸あり。慰問金一封

前田町喜良千代子様慰問、慰問金一封

十日 若草学園園児一行様慰問演芸あみ金の奉仕
 十八日 陣内中陣内田畑義雄様慰問、慰問金一封
 二二日 新村西本柳子様慰問慰問品漬物多数

若草学園分校にテレビ一台寄贈

西デンキ西橋様より、児童の教育に役立ててほしいとテレビを一台寄贈された。

社協寄付金

一〇、〇〇〇円 上田フタニ殿 本町三丁目
 亡夫唯雄殿の香典返しとして
 二〇、〇〇〇円 河津敏、史子殿 長崎市

結婚披露代りとして

河津敏氏は水源町出身で佐賀大学卒業後長崎県立青学校に勤務中であるが六月二十七日長崎市において葬式、披露代りとして町のお役に立ててほしいと贈られたものである。

夏だ!!

水遊びの注意 十ヶ条

いよいよ水に親しむ季節となりました。この季節になりますと、子供さん達が、水泳、水遊び、魚釣り等に出かける機会も多くなりますが、これに伴ない事故の発生にも注意しなければなりません。昨年中における熊本県下の水難事故の総数は、一二二名で、うち死亡者は八七名となつております。このうち最も事故の多いのは、六月から八月までの三ヶ月間で、七九件、死亡者五九名となつております。事故の主な原因は

- 水泳中の事故 二七件
 - 水あそび中の事故 一六件
 - 魚釣り、魚とり中の事故 七件
 - その他に与る事故 二九件
- となつておりますので、次の点に注意して事故の防止に努めましょう。

- (1) 学校の指定場所以外では絶対に泳がない。
 - (2) 指定場所の水泳時には、必ず監視人をつける。
 - (3) 指定場所の水泳時には、竹竿、綱、丸太、自動車の高チェンブ、ブイ等の救助具を備え付ける。
 - (4) 水泳き、魚釣り等には数人連れ立つてゆく。
 - (5) 水泳き、魚釣り等に、高校生等と一緒にに行く。特に上級生、中、高校生等と一緒にに行く。
 - (6) 泳ぐ前の準備運動をよくする。
 - (7) 幼児を小川や、用水池付近で遊ばせない。
 - (8) 危険なとき溺れた人を見たら大声で助けを求める。
 - (9) 行先、帰宅時刻、同伴者を家人に知らせておく。
 - (10) 長時間つづけて水にはいらない。
 - (11) 雨天下では日射病に注意する。
- 夏には、水子供をきりにはなすことができません。又健康な体をつくるには必要不可欠です。皆さんで事故の起きないように注意しましょう。

教育委員会



野外活動指導者講習会は町内の各職場、一般愛好者二十三名の参加を得て七月一日より三日間瀬ノ木、九重一帯で行った。

年々参加者も増し今年特に職場より青年層の参加が目立ち健全な野外活動が芽生えつゝあることが特徴であった。

時折限りしきる雨中の講習ではあつたが、設営、野営工作、重たいリツクを背負つての移動キャンプと体を鍛え、精神力を養ひ、技術を身につける、職場グループの指導者養成のための講習としては素晴らしい効果を取ることができた。

野外活動指導者講習 雨中に鍛えた三日間



子供会指導者
のための
キャンプ講習

公民館では夏休みをまじかにひかえ、子供会、学校分団子供会の指導者のためのキャンプ講習を七月十六、七日の両日に町社協児童部と共に備後牧の戸において行ふことになり受講者を募つている。

受講者には公民館備付のキャンプ用具を貸出し、子供会の育成のための一環として利用していただくことにしている。

第七次叙勲伝達

先に叙勲発令されました第二十回より第二十三回までの御選表に対し、先般勲記及び勲章の授与がございましたので、去る六月七日議場に於いてこの伝達を行いました

伝達された遺族左記の通り

勲位	階級	戦没者氏名	続柄	遺族氏名	部落名
旭七	曹長	坂田	勉父	坂田 勇内	牧
旭八	伍長	白石	正雄母	白石 ミキ室	旭七
旭八	伍長	坂本	衛兄	坂本 学引水	旭七
旭七	軍曹	高本	正次妻	高本 ミ子	錦野
旭七	軍曹	金田	武養父	金田 秀雄	古城
旭七	伍長	志賀	直母	志賀 タマキ	大林
旭八	兵長	高木	義春父	高木 豊記	中陣内
旭八	兵長	岩村	富男母	岩村 ツギ	杉下
旭八	上等兵	池田	高義兄	池田 邦夫	灰塚
旭八	軍属	緒方	隆行父	緒方 秀雄	外牧
旭七	曹長	矢野	重治母	矢野 シズニ	町
旭八	伍長	藤本	貞己兄	藤本 虎雄	下陣内
旭七	上等兵曹	山本	悟弟	山本 万真木	下陣内
旭八	二等飛兵曹	松岡	儀兄	松岡 普	下陣内
旭八	二等飛兵曹	吉庄	民也母	吉庄 トメ	平川
旭八	軍属	田代	重記兄	田代 万七	杉下
旭七	曹長	中林	紋次郎	漢子	古賀キヌ
旭七	曹長	矢野	慶徳父	矢野 孫	高尾野
旭七	軍曹	岩下	正義母	岩下 アサ子	新
旭八	伍長	佐藤	未松	佐藤 カシニ	杉上
旭七	兵長	田畑	健治三女	田畑 ミツヨ	岩坂
旭七	兵曹長	津田	輝登長男	津田 邦輝	下町
旭八	整備兵曹	牧野	幸男父	牧野 千藏	中陣内
旭八	整備兵曹	大塚	松雄母	大塚 トモニ	室



うれしい話

拜啓初夏の候と相成りました。

過日二十四日午後五時頃に貴校を訪問、用件を済ませて帰る途中、正門から少しはなれた所で貴校女生徒にお逢いした折に、自動車の中にいる私に敬意を表し、挨拶をしていただきました。

私も今迄に多くの学校を訪問致しましたが、始めての出来事で何と感心な生徒だろうと深い感動を覚えしました。道徳行為の忘れ勝な今の世相に、貴校の生徒に真実感心致し感激して嬉りました。

中略

先生方の教育に熱心さの賜と更ながら感激して居ります。心温まきと思いをし、貴校を訪問してよかつたと、私も貴校の生徒さん達にまけないように、今後社会のためにも頑張る積りです。

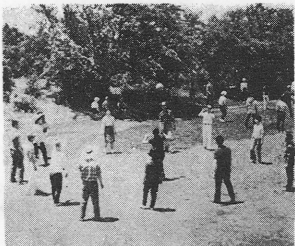
諸先生方によろしくお伝え下さいませ。

岐阜県土岐郡笠原町マルムス会社

専務取締役 大岩 計 吾

菊岡中学校校長先生

※通つてその後の調査でこの生徒さん達は次の三人



アゼリア会

の人達でした。 二年A組 竹我元子さん
坂梨優子さん 同 B組 柳原一世さん

珠算三級に見事合格
小児マヒを克服した
中村のり子さん

のり子さん(大中一年吹田)は四才の頃小児マヒにかかりついに右手の自由を失つてしまつた。

しかしのりさんは負けなかつた。はじめて習字に取組んでみた、一級にまでは昇級したが左手一本ではどうしても初段に進むことができなくて自信を失いかけたとき農協陣内支所の西村安子さんの指導で珠算の練習に打込んでみることになつた。

左手一本で伝票をめくりその手で珠を弾き、更に答を書くといつた難しさに何度かくじけそうになることがあつたが毎日毎日努力に努力を重ねて一年目の六月五日全国珠算検定試験三級に見事合格することができた。

この検定は通産大臣の名で合格証書が授与されるもので相当な練習を積んでも高校三年程度になつてやつと合格できるといつた難関である。

不自由にもめげず更に二級をめざして努力をつづけるのり子さんにみんんで心から声援を送り精進を祈りたい。

健康と社会奉仕を目標に誕生した勤労青年の集い(アゼリア会)も順調に育ち、会員も五十名をかぞえるようになつた。

農村青年を中心とした大津町連合青年団とがつちり腕を組んで若人らしい研鑽を積んでもらいたいものである。すでに六月行事として高尾野に野外活動を行い、七月は若草学園慰問や学習会、八月は中旬にキャンプや学習会を行うなどの事業計画もできおり今後の活動が期待されてゐる。 写真高尾野ハイキングより

大津広報

昭和四十一年七月発行
毎月一回発行通巻一八四号

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所